

本会議での一般質問にたいする区長の対応に関する申し入れ

杉並区長 田中良殿

2016年1月12日

日本共産党杉並区議団

この間田中区長は、わが党の本会議一般質問で、区長に対する質問において、ことごとく答弁に立たず、他の理事者に答弁させるという態度をとってきました。

そもそも区民から選ばれた区長と、同じく区民から選ばれた議員によって活発な論議が行われてこそ、区議会が真に役割を発揮し、区民の期待にこたえることができます。

区民の代表である議員の質問に、いっさい答えないという区長の態度は、二元代表制を否定し、区議会の役割と機能をおとしめるものと言わなければなりません。

傍聴者を始め、多くの区民から、疑問や批判の声が寄せられています。

わが党は、そのつど区長の姿勢を批判してきましたが、この異常ともいえる事態をこれ以上放置することは許されません。日本共産党杉並区議団は、区長がこれまでの態度を反省し、質問にたいし誠実に答弁に立つことを強く求めるものです。

以上